



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 フマキラー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4998 URL <https://www.fumakilla.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大下 一明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷原 和哉 TEL 0829-55-2112
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	50,333	8.5	1,049	53.3	1,356	45.4	37	-
2023年3月期第3四半期	46,393	24.8	684	14.5	932	6.0	△632	-

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,167百万円 (24.7%) 2023年3月期第3四半期 1,738百万円 (384.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	2.25	-
2023年3月期第3四半期	△38.37	-

(注) 2023年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	55,796	24,546	39.7	1,344.01
2023年3月期	57,370	22,890	36.1	1,256.20

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 22,149百万円 2023年3月期 20,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	22.00	22.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	8.6	2,100	10.9	2,600	12.3	1,500	124.3	91.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	16,490,000株	2023年3月期	16,490,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	9,650株	2023年3月期	8,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	16,480,843株	2023年3月期3Q	16,481,362株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定の要素を含んでいます。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、2021年12月31日に行われたZapi Industrie Chimiche S.p.A.及びTrezeta Immobiliare S.r.L.との企業結合について前第3四半期連結会計期間に暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定したため、前年同四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(1) 経営成績に関する説明
(経営成績)

(単位：百万円)

指標等	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	46,393	50,333	3,939	8.5
営業利益	684	1,049	364	53.3
経常利益	932	1,356	423	45.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△632	37	669	—
1株当たり四半期純利益 又は1株当たり四半期純 損失(△)	△38円37銭	2円25銭		

(国内・海外売上成績)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率 (%)
国内	17,910	19,160	1,249	7.0
海外	28,482	31,172	2,689	9.4
合計	46,393	50,333	3,939	8.5
海外売上構成比	61.4%	61.9%		

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日まで)におけるわが国の経済は、ウィズコロナの中で回復基調にある一方、円安を背景にした物価上昇、長引くウクライナ情勢に加えて中東情勢の緊迫化など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「ひとの命を守る。ひとの暮らしを守る。ひとを育む環境を守る。わたしたちは、世界中の人々がいつまでも安心して快適に暮らすことのできる社会づくりに貢献していきます。」という経営理念のもとで、それぞれの国に最適な高効力・高品質の商品を提供し、世界中のより多くの人々に安心を届けることを目指しています。

特に、この数年でグループ全体の事業領域と欧州展開をはじめとする地理的な拡大が進んだため、それらの経営基盤強化と事業展開のスピードアップを積極的に進めてまいりました。

その結果、連結売上高は前年同期比8.5%増の503億33百万円(為替変動の影響を除くと5.5%増)となりました。

国内売上は、家庭用品が市場縮小の影響を受け減収となった中、主力の殺虫剤は外出機会の増加に伴い殺虫剤市場が前期より拡大したことに加えて、残暑が長引いたことにより販売期間が延び、返品も減少したことで増収となったことから、前年同期比7.0%増の191億60百万円となりました。

一方、海外売上は、主力のインドネシアをはじめとする東南アジアが現地通貨ベースで前年を上回り、さらに円貨ベースでは円安の影響を受けた結果、前年同期比9.4%増の311億72百万円(為替変動の影響を除くと4.6%増)となりました。

次に、売上原価は、前年同期比27億35百万円増加し359億28百万円、原価率は71.4%となり、前年同期より0.1ポイント減となりました。売上総利益は144億5百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

販管費につきましては、人件費、販促経費等が増加した結果、前年同期比6.7%増の133億55百万円となりまし

た。

これらの結果、営業利益は10億49百万円（前年同期比53.3%増）、経常利益は13億56百万円（前年同期比45.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は37百万円（前年同期は6億32百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

次に、商品部門別の概況についてご報告申し上げます。

（単位：百万円）

	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率（%）
殺虫剤	36,124	39,865	3,741	10.4
家庭用品	1,635	1,484	△150	△9.2
園芸用品	2,994	2,951	△42	△1.4
防疫剤	1,392	1,364	△28	△2.0
その他	4,246	4,667	420	9.9
合計	46,393	50,333	3,939	8.5

殺虫剤部門

殺虫剤部門は、国内におきましては、外出機会の増加に伴い殺虫剤市場が前期より拡大したことに加え、残暑が長引いたことにより販売期間が延び、同時に返品も減少したことから、88億12百万円（前年同期比10億86百万円増、前年同期比14.1%増）となりました。

海外におきましては、主力のインドネシアをはじめとする東南アジアが現地通貨ベースで前期を上回り、さらに円安の影響を受けたことから、最終的な円貨ベースでは310億53百万円（前年同期比26億54百万円増、前年同期比9.3%増）となりました。

国内及び海外の殺虫剤合計の売上高は398億65百万円（前年同期比37億41百万円増、10.4%増）となりました。

家庭用品部門

家庭用品部門は、主力のアルコール除菌剤の売上が前期を下回った結果、家庭用品合計の売上高は14億84百万円（前年同期比1億50百万円減、9.2%減）となりました。

園芸用品部門

園芸用品部門は、主力の除草剤が伸長した一方で、園芸用ハンドスプレー、園芸用不快害虫商品の売上が前期を下回った結果、園芸用品合計の売上高は、29億51百万円（前年同期比42百万円減、1.4%減）となりました。

防疫剤、その他の部門

防疫剤部門の売上高は、13億64百万円（前年同期比28百万円減、2.0%減）となりました。

その他の部門の売上高は、子会社のフマキラー・トータルシステム(株)のシロアリ施工工事が好調で、46億67百万円（前年同期比4億20百万円増、9.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて15億74百万円減少し、557億96百万円となりました。現金及び預金が15億50百万円、原材料及び貯蔵品が8億55百万円、投資有価証券が3億7百万円、返品資産が1億97百万円、建物及び構築物（純額）が1億9百万円増加した一方で、売掛金が53億29百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて32億30百万円減少し、312億50百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が12億20百万円、長期借入金が1億65百万円、退職給付に係る負債が1億11百万円増加した一方で、短期借入金が41億9百万円、電子記録債務が9億87百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて16億56百万円増加し、245億46百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が15億45百万円、その他有価証券評価差額金が2億24百万円増加した一方で、利益剰余金が3億25百万円減少したこと等によるものであります。

自己資本比率は3.6ポイント増加し、39.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年11月10日の第2四半期決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,919	8,470
受取手形	519	472
売掛金	15,643	10,313
電子記録債権	174	188
商品及び製品	7,889	7,950
仕掛品	824	955
原材料及び貯蔵品	3,406	4,261
返品資産	673	870
その他	2,158	2,060
貸倒引当金	△14	△19
流動資産合計	38,193	35,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,412	5,521
機械装置及び運搬具(純額)	2,281	2,314
工具、器具及び備品(純額)	550	526
土地	905	928
リース資産(純額)	28	43
使用権資産(純額)	727	773
建設仮勘定	320	407
有形固定資産合計	10,225	10,516
無形固定資産		
のれん	1,064	1,075
商標権	957	924
その他	1,133	1,474
無形固定資産合計	3,155	3,474
投資その他の資産		
投資有価証券	4,867	5,174
退職給付に係る資産	29	26
その他	1,106	1,245
貸倒引当金	△194	△152
投資損失引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,795	6,280
固定資産合計	19,177	20,271
資産合計	57,370	55,796

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,299	7,520
電子記録債務	2,740	1,752
短期借入金	15,162	11,052
1年内返済予定の長期借入金	335	287
リース債務	131	129
未払金	3,329	3,342
未払法人税等	318	357
賞与引当金	649	434
返金負債	2,076	1,961
その他	468	656
流動負債合計	31,512	27,495
固定負債		
長期借入金	395	560
リース債務	221	287
退職給付に係る負債	653	764
役員退職慰労引当金	364	412
資産除去債務	33	34
その他	1,299	1,695
固定負債合計	2,968	3,754
負債合計	34,480	31,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,698	3,698
資本剰余金	4,797	4,797
利益剰余金	9,442	9,117
自己株式	△7	△8
株主資本合計	17,930	17,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	2,045
為替換算調整勘定	915	2,460
退職給付に係る調整累計額	36	39
その他の包括利益累計額合計	2,772	4,545
非支配株主持分	2,186	2,396
純資産合計	22,890	24,546
負債純資産合計	57,370	55,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	46,393	50,333
売上原価	33,192	35,928
売上総利益	13,200	14,405
販売費及び一般管理費	12,516	13,355
営業利益	684	1,049
営業外収益		
受取利息	55	103
受取配当金	127	128
為替差益	7	—
その他	178	214
営業外収益合計	368	446
営業外費用		
支払利息	51	78
為替差損	—	25
その他	68	34
営業外費用合計	119	139
経常利益	932	1,356
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	—	14
役員退職慰労引当金戻入額	45	—
特別利益合計	51	16
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
役員退職慰労金	319	—
特別損失合計	320	0
税金等調整前四半期純利益	663	1,372
法人税、住民税及び事業税	718	852
法人税等調整額	314	254
法人税等合計	1,032	1,107
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△369	265
非支配株主に帰属する四半期純利益	263	228
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△632	37

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△369	265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	224
為替換算調整勘定	1,987	1,673
退職給付に係る調整額	11	4
その他の包括利益合計	2,107	1,902
四半期包括利益	1,738	2,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,311	1,809
非支配株主に係る四半期包括利益	427	357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,618	20,511	6,108	45,238	1,155	46,393
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,619	1,308	—	2,927	—	2,927
計	20,237	21,819	6,108	48,165	1,155	49,321
セグメント利益又は損失(△)	△1,677	1,514	658	495	18	514

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	495
「その他」の区分の利益	18
セグメント間取引消去	170
四半期連結損益計算書の営業利益	684

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,465	21,384	7,999	48,850	1,482	50,333
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,435	1,578	—	4,014	—	4,014
計	21,901	22,963	7,999	52,865	1,482	54,347
セグメント利益又は損失(△) (注) 2	△1,564	1,832	435	703	79	782

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	703
「その他」の区分の利益	79
セグメント間取引消去	266
四半期連結損益計算書の営業利益	1,049

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2021年12月31日に行われたZapi Industrie Chimiche S.p.A.とTrezeta Immobiliare S.r.L.の子会社化について前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、前連結会計年度末において、のれんの金額1,471百万円が1,046百万円減少し、425百万円となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。